

生きることは表現すること

— アーティストと学ぶ、アートの歴史と創作ワークショップ —

現代社会はとにかく生きにくいですね。しかし歴史をふりかえってみると、実はほとんどのアーティストは社会のアウトサイダーでした。アーティストたちはみずからの「生きにくさ」をエネルギーに変えて、美術史を変革してきたのです。このクラスでは、まずはスライドを用いて、さまざまな作品を見ることでアートの歴史や形式を学びます。そのうえで、アートの背後に隠されたアーティストたちの感じ方や世界の捉え方をともに考えるワークショップを行います。ワークショップでは、実際に作品を制作しながら、自分と他者、社会との関係をあらためて見つめ直し、またそこで感じたこと・考えたことを受講生同士で共有することで、自分たちの生きるエネルギーを再発見していきます。生きることは、表現すること。「アートってピンとこない」という方も、講座を通じて、自分と世界が新しい顔をして立ち現われてくる喜びにびっくりするはずです。

■2013年5月～11月 ■基本的に隔週木曜日 19:00～21:30 ■全11回/定員20名

■受講料：36,000円 ■会場：PARC 自由学校または千代田区内の施設

※出かける回は交通費・宿泊費・食費などが別途かかります。

講師：中津川浩章(美術家)

プロフィール：アーティスト。国内外で、展覧会多数。障がい者施設工房「集」のアートディレクションや展覧会の企画・プロデュース、大学・専門学校でアートを通したコミュニケーションスキル開発やデザイン・美術教育に携わる。



5/30 レオナルド・ダ・ヴィンチそして未来のドローイング

見ること、感じること、そして描くことはどんな関係があるのでしょうか。普段と違う方法でものを観察してみましょう。視点を変えて同じものを見てみると、自らの固定観念や思いこみに気づかれます。アイマスクをしたり利き手以外の手を使ったりしながら、描くとは何なのかを考え、体験します。

6/9 (日) 午後 「エイブルアート芸術大学」を訪ねよう

アーツ千代田3331にあるバリアフリーのアトリエの見学・体験です。さまざまな障がいを持った方々の表現活動を見学し、そのメニューを体験してみましょう。きっと表現活動に対する見方が揺さぶられることでしょう。

6/27 印象派とV・ゴッホ、そして点描体験

印象派の成立からゴッホの絵画までを学んだうえで、色の点で絵を描きながら考えよう！

7/11 抽象絵画ってなに？

— カンディンスキーとクレーから抽象絵画へ

なぜ抽象絵画が生まれたの？ 構図とトリミングからその精神的背景を探り、実際に方法を学んで描いてみましょう。

7/25 プレゼンテーションと講評

3回の講義で描いた作品について、どんな思いで何を感じながら作ったのかを発表します。自分で作った作品を語ることで気づき、他者の感想を聞くことでの新たな発見もあるはず。

9/19 自分って何だろう？

— 写真でつくるマンダラ・コラージュ

セルフイメージコラージュをマンダラの形で制作し、自分自身を見つめ直すと同時に、アートセラピーについて学びます。

☆協力：エイブル・アート・ジャパン／障がいとアートを切り口に社会に新しい価値観を提案するNPO。ギャラリーやショップ、アートスタジオの運営、美術館や劇場へのアクセスプログラムの企画、展覧会やワークショップ等の企画・運営、著作権の二次使用を促す仕組みの開発・展開などを行っています。
◇「エイブル・アート・ジャパン オフィシャルサイト」<http://www.ableart.org/>

やってみよう！コーヒーアート

— 楽しくコミュニケーション —

カプチーノやラテの上に美しく描かれたハートやリーフ模様。見ていだけで楽しく、お茶の時間の話題も広がります。コーヒーアートは、コーヒーの上にフォームド・ミルクといわれる泡をのせ、チョコレートシロップやココアなどで模様や図柄を表現するアートで、すっかりポピュラーになりましたが、実はカフェで楽しむだけでなく、誰でも手に入る道具でご家庭でも簡単に実践できるのです。この講座では、コーヒーアートの基礎から実践を学びます。「子どもの誕生日会で」「地域の友人たちとのパーティで」「孫のおやつタイムに」と、コーヒーアートはさまざまな場面でのコミュニケーションを豊かにしてくれます。見た目も美しく、味もおいしいカフェ時間をみんなで楽しみましょう。

■2013年6月～11月 ■基本的に月1回 金曜日 15:00～17:00

■Aコース：第2金曜日、Bコース 第3金曜日 (いずれかのコースをお選びください)

■全6回/定員10名(各コースとも) ■受講料：15,000円(クラス初回時に教材費3,000円を別途いただきます)

講師：池田 修 (コーヒーマイスター/コーヒーコーディネーター /COFFEEカルチャー IKEDA主宰)



コーヒーアートはカフェで楽しむものと諦めていませんか？ そんなコーヒーアートをバリスタ気分と一緒に楽しんでみましょう。いろいろなテクニックをお教えして、新しいコーヒースタイルをご提案いたします。

その1

コーヒーアートの基礎を知ろう！

知識編：エスプレッソとは？ バリスタとは？

— コーヒーとエスプレッソとの5つの違い

実習編：フォームドミルクの性質を知って『幾何学模様』を描く
*ミニレッスン：100円ショップで買えるミニクリーマーを使って！

その2

コーヒーアートのテクニックを知ろう！

実習編：モチーフを使って、多くのテクニックを知る

*ミニレッスン：ヨーグルトアートに挑戦しよう！

その3

講義 コーヒーとフェアトレード

講師：井上礼子 (NPO法人パルシック代表理事)

コーヒーはどんな国のどんな地域で生産されている？ 収穫から加工、焙煎までの行程は？ 意外と知らないコーヒーの基礎知識を学びます。この数年、日本でも広がっているフェアトレード・コーヒー。2002年から東ティモールのコーヒー生産者を支援し、フェアトレードコーヒーの輸入と販売を行なうNPOパルシックの経験をお聞きます。



回	Aコース	Bコース
1	6/14	6/21
2	7/12	7/19
3	8/30 (A・B 共通)	
4	9/13	9/20
5	10/11	10/18
6	11/8	11/15



その4

マシンの操作から「ハート」を描くまで、全行程に挑戦しよう Part1

実習編：エスプレッソマシンを操作して、エスプレッソを抽出する
ミルクピッチャーを使って、フォームドミルクを作る
ミルクピッチャーでハートを描く

その5

マシンの操作から「ハート」を描くまで、全行程に挑戦しよう Part 2

実習編：『♡』から『♡+○』『♡+♡』までを描く
モチーフ：うさぎ、金魚、ダブルハート等

その6

クロージング・パーティ！



6回の講座で学んだ、コーヒーアートの楽しさ、美しさを最後に披露し合います。お得意の図柄を描いて、みんなに見てもらったり、コーヒーアートを日常の中でどんなふうに活用したい？ 誰に見せる？ などのお話を盛り上げましょう。講師から修了証もお渡しします。